

平成 28 年 4 月 1 日

学校法人 九州ルーテル学院 行動計画

学校法人九州ルーテル学院は、「女性活躍推進法」に基づき女性教職員がその能力を十分に発揮でき活躍できる環境を整備するため、次のように行動計画を策定する。

1.計画期間 平成 28 年 4 月 1 日から平成 33 年 3 月 31 日までの 5 年間

2.当学院の課題

- ・女性の活躍は比較的進んでいるが、専任教職員と比較して、非常勤教職員は育児休業を取得できる環境が整備されていない。
- ・非常勤教職員は、ほとんどが 1 年間の雇用契約形態になっているため、育児休業を取得できない。
- ・両立支援制度の周知が十分にできていない。

3.定量的目標

- ・非常勤事務職員の育児休業取得者、両立支援制度利用者を 20%以上にする。

4.取組内容

- ・平成 28 年 4 月 1 日より、本大学開学以来初の女性学長が就任する。学校別職種別に、更に女性活躍推進に取組み今後の目標を追加していく。
- ・平成 28 年 6 月 1 日～非常勤教職員へ育児休業への意識調査などニーズ調査をおこなう。
- ・平成 28 年 10 月 1 日～育児・介護休業等に関する規程の見直しプロジェクトチーム結成し、学院の制度改正に着手する。

労働者に占める女性労働者の割合（2018年4月現在）

	女性の割合
大学教員	41.7%
中高教員	40.0%
幼稚園教員	100.0%
保育園職員	100.0%
職員	47.4%
専任全体での割合	49.7%
非常勤教員	64.0%
非常勤職員	82.7%

男女の平均勤続勤務年数の差異

採用日～2018年3月31日までの年数

	男性	女性
大学教員	9年	8年
中高教員	13年	11年
幼稚園教員		10年
保育園職員		2年
職員	10年	16年
専任全体での割合	11年	10年
非常勤教員	5年	6年
非常勤職員	1年	1年

管理的地位にある労働者に占める女性労働者の割合（2018年度）

	女性の割合
大学教員	25.0%
中高教員	0.0%
幼稚園教員	100.0%
保育園職員	100.0%
職員	55.0%
専任全体での割合	42.0%
非常勤教員	0.0%
非常勤職員	0.0%